

# 日販連通信

第 2 号  
2011 年 4 月 8 日 発行

発行者：日本販売農業協同組合連合会

中塚 敏春

住所：〒151-0053

東京都渋谷区代々木2-5-5

新宿農協会館

電話：03-3375-6399 Fax：03-3375-6637

Eメール：info-agricoop@pearl.ocn.ne.jp

## 【速報】

昨夜11時半頃宮城県沖を震源とする非常に大きな余震がありました。  
宮城県内では震度6強で、県内のみならず東北全域で400万世帯が停電となりました。

青森県常盤村養鶏農協でも停電になりました。石澤組合長は八戸に泊まっていたのですが、停電で朝4時にはホテルを出たとのことです。

宮城県の加工連(角田市)では断水、日向養豚(大崎市)では停電、断水となりました。  
日向さんは6個のえさタンクの底が抜け、雨になる前にと午前中のうちにタンクからエサを移動しました。  
さらに、4舎の豚小屋のスノコが壊れ、豚を移動するという大仕事でした。

あいコープみやぎでは停電、断水は無いものの、食器が割れたり、事務所内の書類が散乱するなどの状態でした。その後の何回もの余震のなかで、職員の皆さんが組合員に注文書を届けに走り回っています。

## 【輸出事業に大きな影響】

日本の食品については、インドが全品目について3ヶ月間輸入停止を決めるなど、世界25ヶ国で一部食品の輸入を停止する動きがあります。

本会の輸出先の香港でも日本食レストランでの客の激減、さらには閉店、倒産の危機にさらされています。

(添付の情報をご覧ください)

味珍味(香港)有限公司の Dennis さんは、「このまま行けば4月末か5月には日本食レストランがかなりの店で倒産する恐れがある」と心配しています。

同社の松永さんも新聞のコピーを添付して、「見出しだけ見ると中国や台湾までも日本から拡散した放射能の影響をうけて大変な事になっているような書き方です。今の香港の新聞の書き方は多かれ少なかれこの様な感じで、面白おかしく、悪意のある書き方をされています。実際の被害も心配ですが、このような記事に煽られた人々の反応がもっと心配です」とメールを送ってくれました。

ちなみにコメの収穫は原発事故前で、今のところ事前検査の対象にはなっていません。

みなさまのご意見・ご感想をお待ちしております。 アドレス：info-agricoop@pearl.ocn.ne.jp